

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議に参加される方が偏り、施設側からの報告だけで終わってしまうことが多い。	運営推進会議開催時に勉強会を開催することで参加者の動員やコミュニケーションを図る。	年間の企画を立て、案内していく。	2ヶ月
2	35	夜間の体制は、ユニットごと1人体制のため緊急災害時に手薄になる事が危惧される。	消防訓練時に近隣の住民に参加若しくは見学していただき、緊急災害時に、手伝っていただくと共に緊急避難所としての施設の役割を知っていただく。	実施日を案内し、参加を呼び掛けていく。	6ヶ月
3	23	家族アンケートより、運動量が少ないので筋力の衰えを防ぐことを日常に取り組んでほしいとの意向がある。	日常的に運動等を継続的に取り入れていく。	おやつ前に各種体操(タオル体操・ボール体操)を取り入れたり、実施チェック表を作成し施設内の廊下を利用した歩行や施設周辺の散歩を行う。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。